

洪水避難の心得

気象情報・水位情報・避難情報を積極的に集め、浸水前の安全なうちに避難しましょう。大雨に伴い土砂災害が発生することもあります。浸水した後は、より高い場所へ避難しましょう。

気象情報 **水位情報** **避難情報**

これらの情報は、登録制防災メール及びLINE等により入手できます。
[登録方法はこちら](#)

避難情報 避難情報は、テレビ・ラジオ、緊急速報メール（エリアメール）、インターネット、広報車などからも入手できます。

| 避難準備・高齢者等避難開始 | 避難勧告 | 避難指示（緊急） |
|------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|
| 避難に時間のかかる方とその支援者は避難行動開始 | すべての住民の方は速やかに避難行動開始 | すべての住民の方は直ちに避難行動開始 |
| 避難勧告や避難指示（緊急）を発令することが予想される状況 | 災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった状況 | 災害が発生するなど状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった状況 |

災害発生後 → 災害発生



原則 / 早めの避難 **逃げ遅れたら / その場そのときで命を守る行動を**

浸水前の早い段階で安全な場所へ
水の中を避難するのはとても危険です。浸水前の避難にどの情報が活用できるかを北九州市防災ガイドブックなどで確認し、避難のきっかけをつかみましょう。

浸水した後は、より高い場所へ
浸水後は無理に避難せずに、近くの高い建物や自宅の高い場所で身を守りましょう。浸水の状況によっては**とどまることが危険な場合**や**浸水が長引いて孤立してしまう地域**があります。

早い段階での避難先
避難できる安全な場所を記入しましょう。
記入欄

裏面を参考に、避難所に限らず、お住まいの地域の状況を確認し、2つの避難先を記入欄に記入しましょう。

逃げ遅れたときの避難先
近くにある高い建物や高い場所を記入しましょう。
記入欄

このハザードマップに使用した紫川・東谷川及び板櫃川の浸水想定区域図について
平成27年5月の水防法の改正に基づいて、平成30年4月に福岡県は想定最大規模の降雨により紫川・東谷川及び板櫃川が氾濫した場合に、浸水が想定される区域と浸水深等を公表しました。このハザードマップは、想定最大規模の浸水想定を基に作成しています。

登録制防災メール及びLINE

もらって安心
災害情報配信サービス（北九州市）
気象情報、避難情報等
登録メール e-kitakyushu@xpressmail.jp

防災メール・まもるくん（福岡県）
気象情報、避難情報等
登録メール momoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp

北九州市LINE
市政情報、避難情報等
LINEの検索欄で「北九州市」を検索

裏面を見て、自宅（事業所）がこのような区域にある場合には、自宅（事業所）以外への避難が必要です。

流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域
裏面のマップでは、

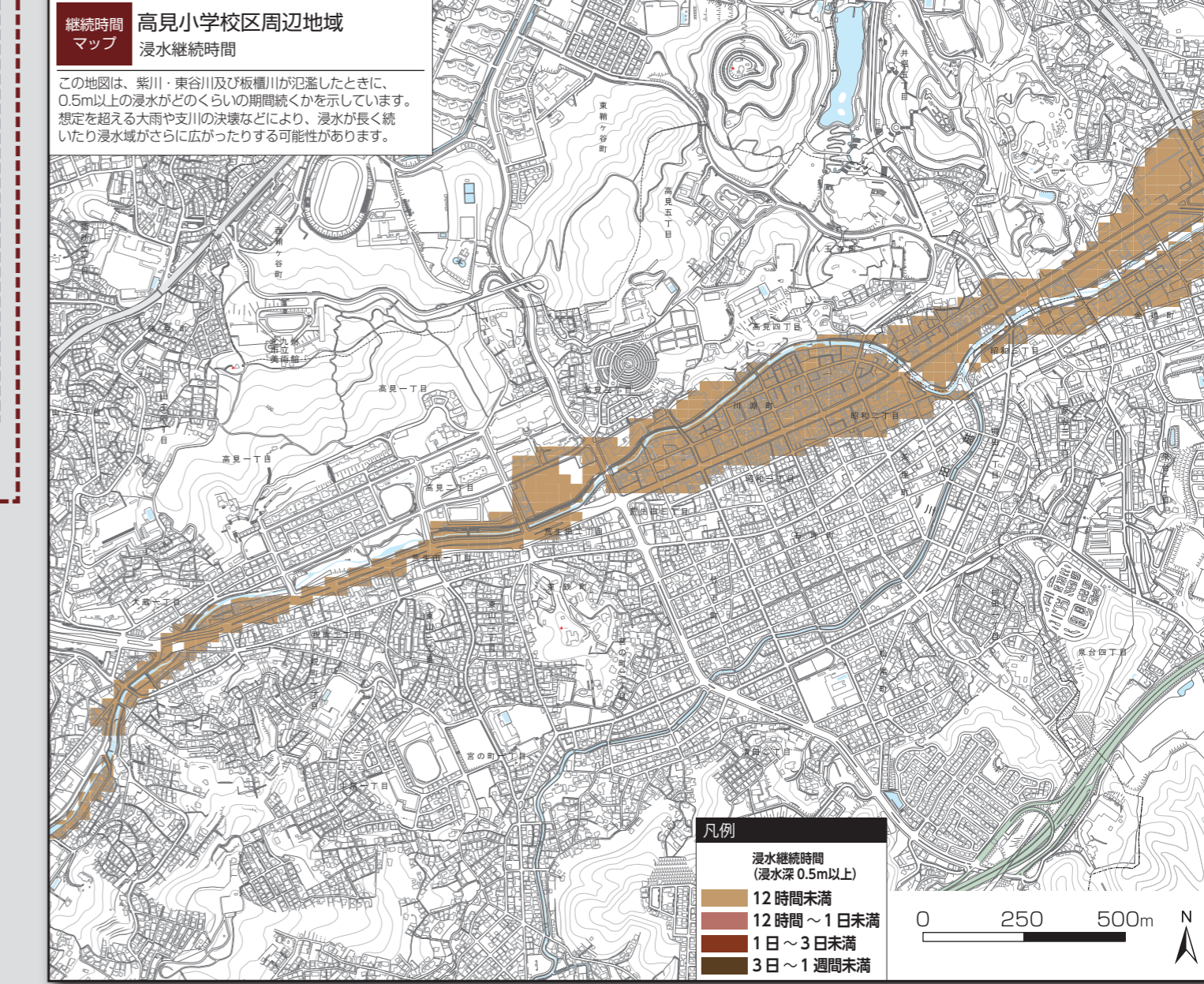
洪水の際に地面が削られるおそれがある区域
裏面のマップでは、

居住階が水に浸かってしまうおそれがある区域
裏面のマップでは、

| | |
|----------|--------------|
| 5m以上 | 3階床上浸水が予想される |
| 3~5m未満 | 2階床上浸水が予想される |
| 0.5~3m未満 | 1階床上浸水が予想される |
| 0.5m未満 | 1階床下浸水が予想される |

いずれかにあてはまる場合には、まず、早い段階で安全な場所への避難を考えましょう。また、逃げ遅れたときの避難先として、近くの高い建物などを考えておきましょう

浸水が長引くと、とどまることが可能でも孤立するため、浸水前に浸水想定区域外に避難することが重要です。



八幡東区 高見小学校区周辺地域

紫川・東谷川及び板櫃川洪水ハザードマップ

土砂災害

- かけ崩れ
 - 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
- 土石流
 - 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
- 地すべり
 - 土砂災害警戒区域

0.0 標高点 (海拔)



この北九州市ハザードマップは、北九州市長の承認を得て、都市計画課所管の測量成果を使用して作成したものである。(承認番号平成30年度北九建都計第169号)

凡例 (平成31年2月現在)

避難場所 洪水対応のみ

- 予定避難所
- 一時避難地 (〇〇公園)
- 広域避難地 (〇〇公園 (広))

洪水

対象河川 確率降雨

板櫃川 3時間総雨量352mmの今までのような大雨による氾濫を想定

<想定浸水深>

- 5.0m以上
- 3.0～5.0m未満
- 0.5～3.0m未満
- 0.5m未満

<家屋倒壊等氾濫想定区域>

- 流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれのある区域

洪水の際に地面が削られるおそれのある区域

浸水深と家屋の関係

- 5m以上 (2階浸水)
- 3m～5m未満 (2階浸水)
- 0.5～3m未満 (1階床上浸水)
- 0.5m未満 (人の膝まで)

▲ 水位観測所

○ 内水被害発生箇所 (平成19年度以降、内水被害の通報があった箇所)

▽ アンダーパス (掘下げ型立体道路)

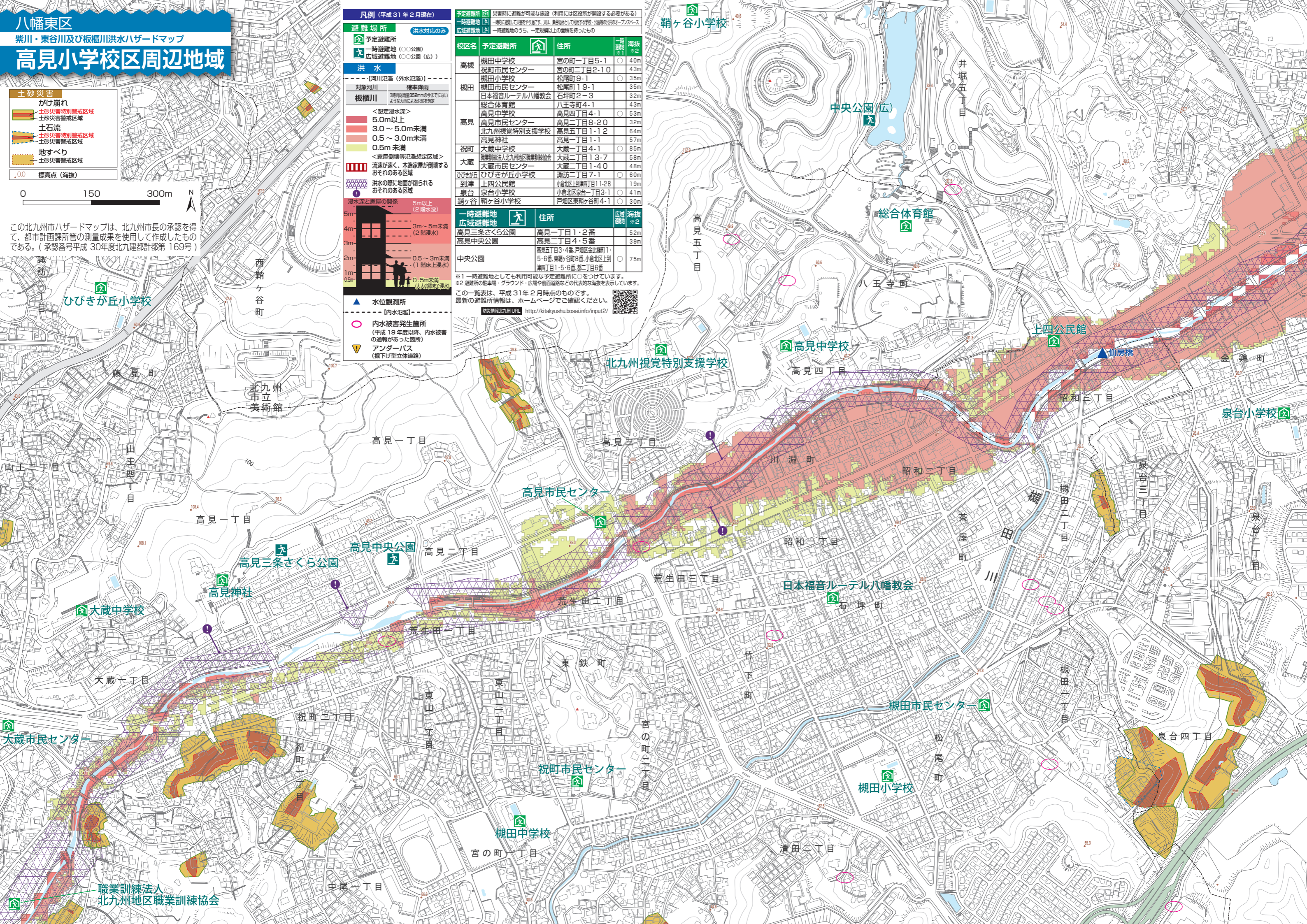
予定避難所 災害時に避難可能な施設 (利用には区役所が開設する必要がある)

一時避難地 一時に避難して避難を待ち、又は、集合場所として利用する学校、公園等のオープンスペース

広域避難地 一時避難地のうち、一定規模以上の面積を持ったもの

| 校区名 | 予定避難所 | 住所 | 一時避難地 | 広域避難地 | 海拔 |
|-----|-------------------|--------------|---------------|-------|-----|
| 高槻 | 槻田中学校 | 宮の町一丁目5-1 | ○ | | 40m |
| | 祝町市民センター | 宮の町二丁目2-10 | ○ | | 43m |
| | 槻田小学校 | 松尾町9-1 | ○ | | 35m |
| 槻田 | 槻田市民センター | 松尾町19-1 | ○ | | 35m |
| | 日本福音ルーテル八幡教会 | 石坪町2-3 | ○ | | 32m |
| | 総合体育館 | 八王寺町4-1 | ○ | | 43m |
| 高見 | 高見中学校 | 高見四丁目4-1 | ○ | | 53m |
| | 高見市民センター | 高見二丁目8-20 | ○ | | 32m |
| | 北九州視覚特別支援学校 | 高見五丁目1-12 | ○ | | 64m |
| 祝町 | 高見神社 | 高見一丁目1-1 | ○ | | 57m |
| | 大蔵中学校 | 大蔵一丁目4-1 | ○ | | 85m |
| | 職業訓練法人北九州地区職業訓練協会 | 大蔵二丁目13-7 | ○ | | 58m |
| 大蔵 | 大蔵市民センター | 大蔵二丁目1-40 | ○ | | 48m |
| | ひびきが丘 | ひびきが丘小学校 | 諏訪二丁目7-1 | ○ | 60m |
| | 到津 | 上四公民館 | 小倉北区到津丁目11-28 | ○ | 19m |
| 泉台 | 泉台小学校 | 小倉北区泉台一丁目3-1 | ○ | | 41m |
| | 鞘ヶ谷 | 鞘ヶ谷小学校 | 戸畑区東鞘ヶ谷4-1 | ○ | 30m |

※1 一時避難地としても利用可能な予定避難所に○をつけています。
 ※2 避難所の駐車場、グラウンド、広場や前面道路などの代表的な海拔を表示しています。
 この一覧表は、平成31年2月時点のものです。
 最新の避難所情報は、ホームページでご確認ください。
 防災情報北九州 URL <http://kitakyushu.bosai.info/input2/>



職業訓練法人 北九州地区職業訓練協会